

運動部活動の指導の在り方【概要版】

部活動の意義と位置付け

生涯にわたってスポーツに親しむ、明るく豊かな生活を送る

部活動の意義

達成感や満足感といった感動を集団で体験する場

生涯の師や友を得る場

スポーツの楽しさや喜びを実感

コミュニケーション能力の向上

学習意欲の向上

責任感、連帯感の涵養
規範意識の向上

運動技能の向上

健康の増進
体力の向上

豊かな人間性の育成

健康・安全への理解とその確保

部活動の位置付け

部活動は生徒の自主的・自発的な参加により、学校教育活動の一環として行われるもの

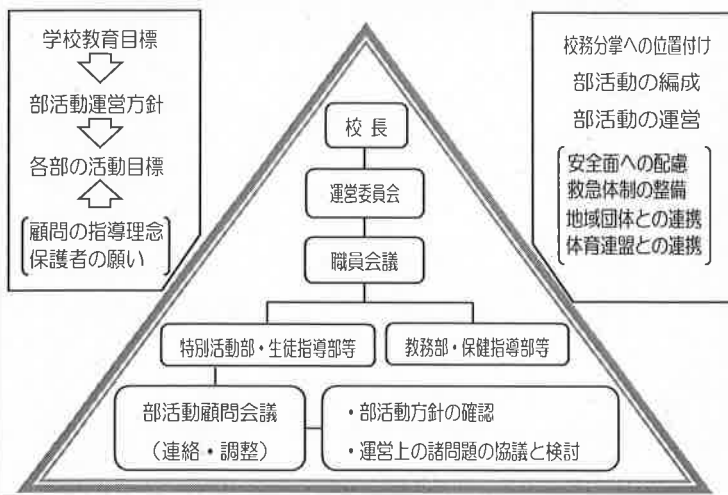
学習指導要領に明記

生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること。その際、地域や学校の実態に応じ、地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制が整えられるようにする。

運動部の指導上の留意点

- 生徒に任せすぎたり、勝つことのみを目指したりした活動にならないよう留意すること。
- 生徒の個性の尊重と柔軟な運営に留意すること。
- 生徒のバランスのとれた生活や成長のために休養日や練習時間を適切に設定すること。
- 生徒の能力・適性、興味・関心等に応じつつ、健康・安全に留意し適切な活動が行われるよう配慮して指導すること。

指導体制の確立



部活動運営の役割分担



望ましい指導の在り方(例)

事故防止の徹底

- ◆安全指導の充実
 - ・自己管理能力の育成
 - ・危険予測・危険回避能力の育成
- ◆安全管理の徹底
 - ・緊急時の連絡体制の確立
 - ・生徒の健康管理
 - ・スポーツ障害の予防
 - ・休養日の設定
 - ・適切な練習時間・練習量の設定
 - ・安全にできる服装・用具の確認
 - ・施設設備の整理整頓
 - ・定期点検の実施
 - ・練習場の広さ、衛生面の配慮

自主的・自発的な運営

- ◆生徒が楽しく継続して活動できる組織の確立
 - ・計画、実践、評価に全部員が関与できる運営
 - ・一人一役、役割分担等の配慮
- ◆リーダーの育成
 - ・部全体のまとめ、計画と実践、好ましい人間関係の確立、部長会議への参加、試合等の結果報告

部活動と学習の両立

- ◆生徒の実態を踏まえた計画の工夫
 - ・休養日の設定、練習内容と練習量の調整
 - ・楽しく活動できる雰囲気づくり
- ◆学習時間の確保
 - ・時間厳守の習慣化、下校指導、学習計画作成の助言

好ましい人間関係の育成

- ◆生徒と顧問との信頼関係の確立
 - ・実態把握、ミーティング、部活動日誌、心の交流
- ◆生徒を取り巻く環境とのかかわり
 - ・顧問、担任、保護者の連携 → 生徒への励まし、期待

合理的でかつ効率的・効果的な練習方法

- ◆トレーニング理論
 - ・トレーニングの原理・原則・処方
- ◆専門的知識及びコーチング技術
 - ・競技の技術・体力・戦術、段階的な指導方法
 - ・傾聴、観察、経過管理、質問提案型の助言
- ◆医・科学に関する知識
 - ・熱中症、脳振盪、突然死、運動誘発アナフィラキシーの防止と応急処置、フィジカルチェック